戸田市 施策評価シート

作成	3 ↑ 令和 2年 6月25日	作成者名	│ 秋元 幸子	評価者名	久川 理恵
1 - /2~	13 1H T 1 0/120 H	IF/% D'U	IX70 T 1		/

1. 施策の位置づけ *<PLAN>*

-		· — · · · ·		
I	生 十 日 1 水	02 誰もが健康でいきいきと生活できるまち	中心となる課	福祉部・福祉総務課
I	分 野	03 参加型地域福祉	88 /Z =8	
I	施策	18 地域福祉の推進体制づくり	関係課	
	施策の目的	市民の誰もが住みなれた場所で、いきいきと暮らすこと ることができるようにします。	こができるよう、	市民が必要な時に必要とする福祉サービスを受け

2. 施策の主な取り組み *<DO>*

取り組み①	上戸田地域交流センター管理運営事業
取り組み②	西部福祉センター管理運営費
取り組み③	東部福祉センター管理運営費
取り組み④	新曽福祉センター管理運営費
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果(主な指標) < CHECK>

指標名	指標の説明	単位	目標値	達成値							
1日1宗10	(算定式)	中位	口保心	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H30	R 1	R 2		
福祉センター利用者数	全4館の年間利用者数 (平成28年度より3センター)	人	203, 335	213, 516	189, 803	193, 540	176, 657	195, 774			
多世代交流のスペースの整 備	多世代を対象とした居場所の確保	か所	4	1	1	1	4	4			
その他施策の取組事項に 係る成果											

4. 施策の展開 *<ACTION>*

٢		福祉センター3館は、高齢者の生きがいの場づくりだけでは		福祉センター3館は、社会情勢の変化や市民ニーズに対応し
ı		なく、上戸田地域交流センターのような幅広い世代を対象とし		た施設への転換を目指し、見直しを進める。多世代にとって利
ı		た、多世代交流型施設への転換が求められている。		用しやすく、集いやすい施設となるように、幅広い世代を対象
l	課		対	とした事業を実施していく。管理運営については、指定管理者
			応	制度の導入を視野に検討を進めていく。
ł	題		策	
L				

〇結果と今後の方向性 (シート作成次長記入)

進捗状況		福祉センターの利用者数は、年度末に新型コロナウイルスの影響を受けたが増加した。多世
(A躍進中、B予定通り、C遅れ気味)	説明	代交流型施設への転換に向けて、多世代が集える居場所として、ロビーにテーブルとイスを
В	(総評)	配置し、多世代交流スペース「わいわいスポット」を設置して整備は予定通り進んでいるが
		、交流の手法については引き続き検討をしていきたい。
今後の方向性(人員/予算)		人員は、再任用職員を含め適切な職員の配置・運用を行っていく。各福祉センターは、老朽
(↑増加、→維持、↓削減)	説明	化に伴う維持管理費の増加への対応として、修繕等を計画的に実施していく。
	(人員/予算)	
\parallel \rightarrow		

(評価者コメント)

福祉センターは、市民の交流や活動の場として幅広い世代に利用される施設となるように、管理運営体制等について検討をしていくとともに、老朽化への対応として施設の改修やリノベーションなど抜本的な対応を検討していく必要がある。また、同時に地域福祉を推進していくための小地域の拠点としての活用についても研究していく。

戸田市 施策評価シート

作成日 令和 2年 6月25日 作成者名 秋元 幸子 評価者名 久川 理恵

5. 事務事業の検討 【一般会計】 (単位:千円)

5	. 事	幕務事業の検討 【一点	设会	:計】											(単位	ኔ : 千円)
		事務事業名		事務	事業	評価	の結	果				*	▼事務		R	
		学 物学未行		R1決算額				評価結果							$\begin{bmatrix} 1 \\ 3 \end{bmatrix}$	事業費
 	中	事業コード	事	R2予算額	事業	の 計 方 画 句 候	施			受#	事業の方向性	実施計画候補	施無			
大事業	中事業		事業区分	R 事業費	စ္		施策への貢献度	経費水準	事業手法	・自			施策内優先度	コメント	予	
未	未	₹ 	分	3 うち一般財源	向		の音	頂		担の	一	囲 候	懓 先		算	うち
				画 人件費	性		献度	準 	法	公平性	性	補	度		額	一般財源
02	西部	<u>□</u> 祝福祉センター管理運営費 (ネ	福祉組							11						
		西部福祉センター管理運営費		32, 159										福祉センターの在り		41. 850
			,_	59, 102										方について、コミュ		41, 000
	01	01 03 01 06 02 01	任意	42, 010	1	0	В	В	В	Α	1	0	С	ニティ施設への転換		
		高齢者や多世代向けの交流事	,E	41, 143										について検討する。		41, 485
		業を実施し、「いこいの室」		13, 628												
03	東部	·	福祉組	総務課)												
		東部福祉センター管理運営費		41, 907										福祉センターの在り		48, 487
			,_	51, 145		_						_		方について、コミュ		10, 107
	01	01 03 01 06 03 01	任意	48, 487	1	0	В	В	В	Α	1	0	В	ニティ施設への転換		
		高齢者や多世代向けの交流事	,E	43, 595										について検討する。		45, 571
		業を実施し、「いこいの室」		10, 272												
04	新皇	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	福祉組	総務課)												
		新曽福祉センター管理運営費		49, 916										福祉センターの在り		50, 932
			,_	82, 383		_						_		方について、コミュ		00, 002
	01	01 03 01 06 04 01	任章	50, 932	1	0	В	B	В	Α	1	0	В	ニティ施設への転換		
		高齢者や多世代向けの交流事	"`	49, 000										について検討する。		49, 615
		業を実施し、「いこいの室」		13, 011												
01		ョ田地域交流センター管理運営 	事業	(福祉総務課)												
		上戸田地域交流センター管理		89, 389										上戸田交流センター		100, 988
		運営事業	,_	101, 719		_						_		と交流広場ともに、		100, 000
l	01	01 03 01 08 01 01	任意	100, 988	1	0	Α	В	В	Α	1	0	Α	多世代交流の場とし		
l		・上戸田地域交流センター・	"	100, 117										て今後も継続してい		100, 886
		上戸田地域交流広場とも指定		4, 520										< ∘		

		R1決算額	R2予算額	R3計画額	R3予算額
計(千円)	事業費	213, 371	294, 349	242, 417	242, 257
	うち一般財源	213, 371	284. 354	233, 855	237, 557

4他事業と統合